



認知症看護認定看護師の紹介

認知症看護認定看護師になり2年目になりました。普段は6階B病棟に勤務しております。

当院に入院される患者様の多くは高齢で、中には認知症を患っている方もいらっしゃいます。入院による環境の変化で、認知症の症状が悪化してしまったり、自分の思いをうまく伝えられずに不安な中で入院生活を送らなければいけません。その思いに耳を傾け、代弁者になることが私の役割だと考えています。

「その人らしさ」を大切にしながら、安全・安心な環境で入院生活を過ごしていただくことを目標としています。

認知症看護認定看護師



渡部 はるか



認定看護師

(CN : certified nurse) とは

公益社団法人日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において熟練した看護技術と知識を有することが認められたものを言います。

【認定看護師の3つの役割】

★指導

看護実践を通して看護職に対し指導を行う

★相談

看護職等に対しコンサルテーションを行う

★実践

個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践する

こんなことはありませんか？

- ・身なりを気にしなくなった
- ・今まで好きだったことへの興味や関心がなくなった
- ・今までできていた家事や作業ができなくなった
- ・外出や人と会うことをおっくうがるようになった
- ・慣れている場所でたびたび道に迷うようになった
- ・同じことを何度も尋ねる
- ・時間や日付や場所が分からなくなった
- ・「財布が盗まれた」と言って騒ぐ



「ちょっと変だな」は大事なサインです

家族、ご近所さん、友人など、周りの人の「普段と違うな」「ちょっと変だな」という気づきが認知症を発見するきっかけになることがあります。「心配しているよ」という気持ちを込めて声をかけてあげましょう。

医療機関だけでなく、地域包括支援センターや保健所など、相談窓口はさまざまあります。

認定看護師会からのお知らせ

ニュースレターは、年6回の発行を予定しています。認定看護師の活動を紹介していきます。

千葉徳洲会病院では5分野の認定看護師が活動しています。(感染管理・皮膚排泄ケア・緩和ケア・がん化学療法看護・認知症看護)

千葉徳洲会病院での医療講演も随時行っています。院外での研修会や勉強会に出向くことも可能です。お気軽にお問合わせください。

問い合わせ窓口：友の会まで

